

3類型	農林水産物	通巻番号	1-27-004
地域資源名	エビ	認定日	平成28年2月3日
地域	北海道羽幌町	所管省庁	農林水産省 経済産業省

事業名：地域資源のエビを活用した甘えびの加工品の開発、製造及び販売

会社名：有限会社 蝦名漁業部(法人番号2450002012095)

連絡先：TEL：0164-68-7777
FAX：0164-62-1870

所在地：北海道苫前郡羽幌町南1条2丁目
HP：http://www.uminohito.jp/

事業概要(地域産業資源の活用)

地域産業資源「エビ」を自社で漁獲する中で発生する、傷物などの未利用甘えびを活用した、新商品の開発・製造・販売を行う。

具体的には、甘えびの綺麗な赤色と出汁を利用し、真っ赤で濃厚な味わいの“甘えび油”を作り、その油をベースとした常温流通可能な惣菜類を開発する。

また、これまで生鮮品としての流通が殆どであった甘えびに付加価値をつけることにより全国展開できるブランド商品を販売することで、地域内加工業の活性化を図る。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

日本に供給されるエビの90%近くが輸入品で、国産甘えびに関しては寿司、刺身として生で食されることが多く、産地限定加工品としての流通は少ないことから、鮮度の高い甘えびの加工品は訴求力が高く、市場性はあると見込まれる。

◆需要の開拓の方針

現在の販路である卸先や道外百貨店の催事でのバリエーション拡大を行うとともに、支援機関との連携の下、展示会や商談会への出展を通じ、販路開拓を行う。

◆商品の特性

首都圏における北海道産の新鮮食材、水産加工品に対するニーズに対応し、常温流通が可能なギフト商品や土産品としての用途にも適した特性を持つ。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

商品開発にあたっては、地方独立行政法人 北海道立総合研究機構の協力を仰ぎながら進めるとともに、販路開拓にあたっては羽幌町役場・羽幌町商工会・一般財団法人旭川産業創造プラザと連携しながら行うことで、羽幌町全体の甘えび加工品のブランド化に取り組んでいく。



【地域産業資源】
「エビ」



【漁獲作業】



【商品イメージ】